報道関係者各位
プレスリリース

2014年8月26日
地盤ネット株式会社

SWS試験機「グラウンド・プロⅡ」販売開始のお知らせ

地盤調査の解析サービスを提供する地盤ネット株式会社(本社所在地:東京都中央区､代表:山本 強､以下「当社」)は、SWS試験機「グラウンド・プロⅡ」を販売開始することと致しましたので、お知らせいたします。

現在、戸建住宅の地盤調査においては、スウェーデン式サウンディング試験（SWS 試験）が主流となっておりますが、調査時に使用する測定器には、全自動式、半自動式、手動式など、様々な種類が存在し、その調査方法によって異なる調査データが採取されてしまうという課題がありました。それら事象に対応するために、当社では地盤調査機「グラウンド・プロ」による地盤調査を推奨して参りましたが、調査現場の多岐に亘る現場状況により広く対応できるよう、信頼性が高く利便性を向上させる地盤測定機の開発を進めて参りました。

そこでこの度、株式会社フューチャーアンドスペース（本社：群馬県桐生市）によるグラウンド・プロⅡの開発・製造開始に併せ、当社による販売代理にて販売を開始することと致しました。今回の「グラウンド・プロⅡ」の販売開始によって、「地盤安心住宅®システム」を通じて「グラウンド・プロⅡ」による地盤調査の供給が可能となります。従来式の地盤調査に比べ更なる精度向上、利便性の改善を実現することが可能です。

当社におきましては､「グラウンド・プロⅡ」による地盤調査を供給できる調査手配網を国内に幅広く布き、地盤調査の見える化による安全性・信頼性の高いサービスを、全国の住宅購入者、工務店、ハウスメーカーへの提供を推進して参りますので、皆様方におかれましては、引き続きのご支援、ご愛顧の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

【SWS試験機　グラウンド・プロⅡの特徴について】
・高低差のある建築現場での調査に対応できる分割機型ビルド構造。
・軽自動車（ワンボックスタイプ）に積載できるコンパクト化。
　※対応車種による制限が御座います。事前に弊社までご確認ください。
・土質サンプラー（GSS）装着による土質の採取・確認に対応。
・打撃貫入と回転貫入試験を自動化し、安全性と省力化を向上。
・アウトリガー装着によるロッド引き抜き力を400㎏へアップし、省力化を向上。
・工事電源交流100Vでの稼働に対応したハイブリッド式動力を採用し、調査時の騒音を低減。

（開発・製造元）
株式会社フューチャーアンドスペース　群馬県桐生市相生町２丁目２８２−１２
（販売代理）
地盤ネット株式会社　東京都中央区日本橋1-7-9 ダヴィンチ日本橋179ビル6F



■地盤ネット 株式会社 概要

(1)商号 ：地盤ネット株式会社

(2)代表者 ：代表取締役 山本 強

(3)本店所在地 ：東京都中央区日本橋一丁目 7-9 ダヴィンチ日本橋 179 ビル 6 階

(4)主な事業内容：地盤解析業務

(5)監査法人 ：有限責任監査法人トーマツ (Deloitte Touche Tohmatsu LLC)

(6)資本金 ：4 億 8,310 万円 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

(7)取引銀行 ：三菱東京 UFJ 銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行

(8)主要取引先 ：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、三菱 UFJ 信託銀行株式会社

(9)URL ：http://www.jibannet.co.jp/

【本リリースに関するお問い合わせ】

〒 103-0027 東京都中央区日本橋一丁目 7-9

ダヴィンチ日本橋 179 ビル 6 階

地盤ネット 株式会社 広報・IR 室

Tel. 03-6265-1834／Fax. 03-6265-1804

E-mail. jibanir@jibannet.co.jp